

事業番号	09 06 07	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	就農サポート事業 (農業で夢をかなえる支援事業)			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト 3-4-1 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト		E-mail	課・室	農村振興課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を实践する経営体の育成			実施期間	不明 ~	
				E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		

### 1 事業の概要

目指す姿	就農相談活動や県農大等での農業体験研修により、円滑な就農を支援するとともに、関係機関・団体が一体となった就農促進活動を進め、意欲のある新規就農者の確保・育成を目指す。		
現状 (予算編成時)	就農希望者を円滑に就農へ導くためには、技術の習得や農地・住居・農機具の確保等への支援が求められている。また、就農希望者へのサポートについて県はもとより、農地、住居等のニーズに対して市町村等の地域における支援がより重要となっている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施： 実施中	効率的な農業の担い手の確保・育成には、県就農コーディネーターによる相談活動や、関係機関が連携した地域での就農支援活動が不可欠である。長野県食と農業農村振興計画	
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)		
	○食と農業農村振興計画に掲げる新規就農者250人(年間)を確実に確保・育成する。 (設定理由：第2期食と農業農村振興計画において年間新規就農者数目標を250人としている)		
	② 事業内容 (単位：千円)		
	項目	実施方法	H27事業実績
			H27 (当初) H27 (決算) H28 (当初)
1 新規就農サポート事業	補助委託等	(実施主体：(公社)長野県農業担い手育成基金) ・新規就農相談活動に対する支援(相談員の設置) ・デジタル農活信州の運営管理	3,042 2,435 2,933
2 就農促進プロジェクト事業	直接	・地域就農促進プロジェクト協議会の設置 ・プロジェクト会議の開催 ・情報交換会、支援セミナーの開催 ・新規就農者巡回指導の実施	2,245 1,595 2,245
3 農業の魅力発見・体験研修支援事業	補助直接	(実施主体：長野県農業経営者協会・長野県農業法人協会) ・農業研修生の受入・指導 ・農業の魅力発見セミナーの開催	997 925 997
4 新規就農・経営継承総合支援事業	補助直接	(実施主体：県・市町村) ・就農前の研修生に対する給付金交付 ・就農直後の新規就農者に対する給付金交付 ・研修機関の教育カリキュラム作成等	1,111,132 749,362 1,108,814
		合計	1,117,416 754,317 1,114,989

事業 コスト	区分(単位：千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	632,101	1,020,807	1,117,416	1,114,989
	補正予算	5,360	-268,102	-317,566	
	合計(A)	637,461	752,705	799,850	1,114,989
	一般財源	3,492	3,069	3,042	2,933
	県債				
	国庫支出金	14,771	6,525	6,699	12,987
	その他	619,198	743,111	790,109	1,099,069
	決算額(B)	621,593	729,404	754,317	
概算人件費	職員数(人)	1.90	1.90	1.90	1.90
概算人件費(C)	15,690	15,690	15,724	15,724	
概算事業費(B+A+C)	637,283	745,094	770,041	1,130,713	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
新規就農者数(40歳未満)	253人	250人	244人	未達成	250人

目標に対する成果の状況	40歳未満の新規就農者数については、新規就農希望者の習熟度に応じた相談活動の実施、青年就農給付金事業(準備型)等を実施したが、景気の回復基調により第2次、第3次産業の求人倍率が増加したことから、目標を下回ったと史料される。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	認定農業者等の中核的担い手を安定的に維持するため、「第2期長野県食と農業農村振興計画」の目標に掲げる年間250人の新規就農者を確保していく必要があり、関係機関・団体等と連携し就農相談活動や農業体験研修等により、円滑な就農支援を図る。